

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		698	水道事業総務管理事業		特別会計等	総務係	S36	未定
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち				
		施策	4-1	災害への備えを充実させる				
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化				
3	目的及び概要	水道事業の効率的な運用を図り、安全で安定した水の供給に努めるため、契約事務、職員の人事管理及び給与事務、条例及び企業管理規程の制定改廃事務等を行う。						
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	地方公営企業法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	4.50	3.90	
		会計年度任用職員	0.00	0.00	0.00		
		人件費 (A)		34,290	29,562	29,328	千円
		歳 出 (B)		0	0	0	
	決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0	
			使用料・手数料等	0	0	0	
			その他	0	0	0	
		事業総経費 (A) + (B)		34,290	29,562	29,328	
		市負担分 (A) + (B) - (C)		34,290	29,562	29,328	

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		水道部全体の職員数(正規職員)	人	59	56	53	59	59
		再任用・会計年度職員数	人	22	24	17	25	20
		職員給与費(児童・退職給付費除く)(税抜)	千円	551,353	536,928	493,505	644,524	619,896
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		699	水道会計管理事務事業		特別会計等	経理係	S36	未定
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち				
		施策	4-1	災害への備えを充実させる				
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化				
3	目的及び概要	水道事業会計の経理事務を適切に行うことを目的として、現金の出納や予算執行等の審査、資産の管理、年度末時点での決算書等の調製などを行う。						
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類	○	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	地方公営企業法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	2.90	2.90		2.90
		会計年度任用職員	1.00	1.00	1.00			
		人件費 (A)		24,738	24,762	24,558	千円	
		歳 出 (B)		9,916	10,910	7,882		
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	0	0		0
		事業総経費 (A) + (B)		34,654	35,672	32,440		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		34,654	35,672	32,440		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度		R5年度
						実績	目標	目標
		資金運用	千円	0	0	0	0	0
		決算書	式	1	1	1	1	1
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1	700	水道事業企画財政事業	特別会計等	企画係	S48	未定
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章 4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち			
		施策 4-1	災害への備えを充実させる			
		取組 4-1-4	上下水道施設の耐震化			
3	目的及び概要	水道事業の効率的な運用を図り、安全で安定した水の供給に努めるため、水道事業の現状と将来見通しを分析・評価し、経営分析、予算編成及び執行管理、起債計画等を通じて、目指すべき将来像とその実現のための方策を検討する。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法、地方公営企業法				
7	関連財務 オンライン事業	-				

2 事業に要した経費・活動実績等

年 度	R2年度		R3年度		R4年度		単位
	1	2.90	2.90	2.90	0.00	0.00	
要した経費 (見込)	従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.00	0.00	0.00	千円
			会計年度任用職員				
		人件費 (A)		22,098	21,982	21,808	
	決算額	歳出 (B)		0	19,338	0	
		歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0	
			使用料・手数料等	0	0	0	
			その他	0	0	0	
事業総経費 (A) + (B)			22,098	41,320	21,808		
市負担分 (A) + (B) - (C)			22,098	41,320	21,808		
指 標	単 位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度	
		実績	実績	実績	目標	目標	
水道事業ビジョン改定業務	式	0	1	0	0	0	
水道施設更新計画策定業務	式	0	1	0	0	0	
経営戦略策定業務	式	0	1	0	0	0	
その他の 活動実績等							

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
701	水道料金等徴収・滞納整理事務事業	特別会計等	料金係	-	未定	
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち		
		施策	4-1	災害への備えを充実させる		
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化		
3	目的及び概要	水道料金の収納を口座振替及び納入通知書で行い、滞納者については、督促、催告書を発送し納付の催告を行う。				
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)	
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例第23条、同施行規程。茨木市水道事業給水条例第38条				
7	関連財務 オンライン事業	-				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	6.30	6.30		4.50
		会計年度任用職員	3.00	3.00	3.00			
		人件費 (A)		55,926	56,094	42,090	千円	
		歳 出 (B)		16,095	16,813	20,857		
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	0	0		0
		事業総経費 (A) + (B)		72,021	72,907	62,947		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		72,021	72,907	62,947		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		口座振替件数	件	418,693	420,609	421,268	-	-
		督促状件数	件	33,121	40,747	42,754	-	-
		催告状件数	件	7,816	7,728	8,192	-	-
		停水通知件数	件	5,981	4,176	4,029	-	-
		その他の 活動実績等	物価高騰に伴う、水道料金の基本料金免除事業 (229,320千円)					

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費 (千円)		改善・見直しによる節減経費 (千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	702		事務事業名	水道開閉栓及び検針業務事業		会計区分	特別会計等	担当係等	業務係	開始年度	H13	終了予定年度	未定
		章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち											
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	施策	4-1	災害への備えを充実させる											
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化											
		目的及び概要	開・閉栓の申込みの受理や、適時及び定期的に給水メーターの検針を行うことで、水道料金算定の適正化に努める。												
4	実施形態	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		○		アウトソーシング (委託・協働等)							
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)			○		市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)								
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例第23・24条、同施行規程													
7	関連財務 オンライン事業	-													

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	3.70	3.70	
		会計年度任用職員	3.80	3.80	1.00		
	決算額	人件費 (A)		38,226	38,610	35,086	千円
		歳出 (B)		56,633	61,284	84,505	
		歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0	
			使用料・手数料等	0	0	0	
			その他	0	0	0	
		事業総経費 (A) + (B)		94,859	99,894	119,591	
		市負担分 (A) + (B) - (C)		94,859	99,894	119,591	

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		使用開始(再開栓)	件	9,122	11,749	11,992	-	-
		使用中止(閉栓)	件	9,545	10,603	10,231	-	-
		検針件数	件	654,304	655,888	676,729	-	-
		再検針件数	件	3,114	3,326	5,381	-	-
		漏水軽減申請件数	件	1,432	1,154	1,166	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
703	量水器取替事業	特別会計等	業務係	S45	未定	
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章 4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち			
	施策 4-1	災害への備えを充実させる				
	取組 4-1-4	上下水道施設の耐震化				
3	目的及び概要	検針及び水量確認を正確、効率的に行うために、水道メーターを有効期限満了（8年）までに取り替える。				
4	実施形態	職員による直接実施	一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	計量法施行令第18条（別表3）、茨木市水道事業給水条例第16・17条				
7	関連財務 オンライン事業	-				

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.30	0.30	0.20
		会計年度任用職員	0.20	0.20	0.00		
	決算額	人件費 (A)	2,814	2,830	1,504	千円	
		歳出 (B)	16,158	15,758	17,895		
		歳入 (C)					
		国・府支出金	0	0	0		
		使用料・手数料等	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		事業総経費 (A) + (B)	18,972	18,588	19,399		
		市負担分 (A) + (B) - (C)	18,972	18,588	19,399		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標
		量水器取替件数	個	13,512	14,282	11,351	-
	その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	704		水道施設等耐震化事業	会計区分	特別会計等	担当係等	工事係	開始年度	S4	終了予定年度	未定
		章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち									
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	施策	4-1	災害への備えを充実させる									
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化									
3	目的及び概要	市民に安全・安心な水道水を安定供給するため、水道施設及び管路の耐震化を行う。											
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)					アウトソーシング (委託・協働等)			
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)							
6	実施根拠 (法令・要綱等)	-											
7	関連財務 オンライン事業	-											

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			R2年度	R3年度	R4年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	7.10	7.00	7.00	
		会計年度任用職員	1.00	1.00	1.00			
		人件費 (A)			56,742	55,840	55,390	千円
		歳 出 (B)			1,590,292	904,500	1,220,173	
	決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0		
使用料・手数料等			0	0	0			
その他			32,612	284,454	126,394			
		事業総経費 (A) + (B)			1,647,034	960,340	1,275,563	
		市負担分 (A) + (B) - (C)			1,614,422	675,886	1,149,169	

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		管路耐震化事業	m	13,062	6,298	10,822	11,273	8,445
		施設耐震化事業	か所	0	0	0	0	0
		重要給水施設への管路の耐震化(耐震化された施設の累計数)	か所	9	15	20	20	3
		その他の活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		705	管路維持修繕事業		特別会計等	維持係	S22	未定
2	第5次総合計画 (後期基本計画)	章						
		施策						
		取組						
3	目的及び概要	漏水等事故を未然に防ぐため、管路の維持点検を行うとともに、市民に水道水を絶え間なく提供するため、漏水等事故の修繕復旧体制を整備する。						
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	13.10	13.00		10.00
		会計年度任用職員	0.00	0.00	0.00			
		人件費 (A)		99,822	98,540	75,200	千円	
		歳 出 (B)		157,218	185,598	217,494		
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	3,466	5,790		6,444
		事業総経費 (A) + (B)		257,040	284,138	292,694		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		253,574	278,348	286,250		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績 目標		R5年度 目標
		漏水等修繕(直営)	件	578	465	301	-	-
		漏水等修繕(委託)	件	277	341	420	-	-
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	706		事務事業名	水情報管理システム更新事業		会計区分	特別会計等	担当係等	計画管理係	開始年度	-	終了予定年度	未定
		章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち											
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	施策	4-1	災害への備えを充実させる											
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化											
		目的及び概要	市民からの問合せや事故等への対応を迅速化し、水道施設等の維持管理や更新を適切に実施するため、水道施設及び管路に関する情報を水情報管理システムにおいて管理する。												
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)									
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)										
6	実施根拠 (法令・要綱等)	-													
7	関連財務 オンライン事業	-													

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	3.20	3.00	3.00	人/年
				会計年度任用職員	0.00	0.00	0.00	
		決算額	人件費 (A)		24,384	22,740	22,560	千円
			歳 出 (B)		16,083	17,862	14,995	
			歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
			事業総経費 (A) + (B)		40,467	40,602	37,555	
		市負担分 (A) + (B) - (C)		40,467	40,602	37,555		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績 目標		R5年度 目標
		給水装置工事申込竣工書類入力業務	件	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		配水管布設等工事入力業務	m	9,135	10,953	5,206	5,206	9,918
		施設更新計画のフォローアップ	式	1	1	1	1	1
		小規模貯水槽調査	件	346	300	300	300	400
		その他の活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

事務事業No	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
707	給水装置工事管理事務	特別会計等	給水係	-	未定
2	第5次総合計画(後期基本計画)	章			
	施策				
	取組				
3	目的及び概要	市民に安全・安心な水道水を安定供給するため、給水装置工事に関する協議・審査・検査及び指定給水装置工事事業者の指導等を行う。			
4	実施形態	○	職員による直接実施	一部をアウトソーシング(委託・協働等)	アウトソーシング(委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)
6	実施根拠(法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例			
7	関連財務オンライン事業	-			

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費(見込)	年度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	6.10	6.00	6.00	人/年
		会計年度任用職員	1.00	1.00	1.00			
1	要した経費(見込)	人件費(A)		49,122	48,260	47,870	千円	
		歳出(B)		1,954	1,954	1,230		
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	40,681	29,845		29,967
				その他	0	0		0
		事業総経費(A)+(B)		51,076	50,214	49,100		
市負担分(A)+(B)-(C)		10,395	20,369	19,133				
2	活動実績・事業の成果	指標	単位	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	
		給水装置工事申込書審査および検査事務	件	1,684	1,368	1,235	-	
		量水器出庫および取付事務	件	2,306	2,220	2,255	-	
		開発等事前協議事務	件	318	286	277	-	
		指定給水装置工事事業者取消処分事務	件	0	0	0	-	
		その他の活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容			
改善・見直しの種別	改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】における関係事項	基軸		
	具体的事項		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		708	水質検査・分析機器整備事業		特別会計等	水質係	S44	未定
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち				
		施策	4-1	災害への備えを充実させる				
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化				
3	目的及び概要	水源から給水栓までの水質管理を行うことにより、すべての市民が安心しておいしく飲める水道水を供給するため、水質検査計画に基づき給水区域内の給水栓並びに水道原水、配水池等の水質検査を定期的に行い、水質事故や苦情にも対応している。また、検査の精度・信頼性を確保するために分析機器の更新・整備を行っている。						
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法、水道法施行規則、大阪府特設水道条例						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	2.50	2.50	2.50		人/年
			正規・再任用・任期付	0.00	0.00	0.00		
			会計年度任用職員					
		人件費 (A)		19,050	18,950	18,800	千円	
		歳 出 (B)		15,138	12,493	11,642		
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0		
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	0	0		0
		事業総経費 (A) + (B)		34,188	31,443	30,442		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		34,188	31,443	30,442		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	
		水質検査地点	か所	452	452	451	428	
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	水質検査に利用するヘリウムガスについて供給量の不足、価格高騰の影響があることから、一部機器の改造を行い、安価な窒素ガスを使用し、水質検査を行った。(節減経費の効果は令和4年度分のみ。)					
改善・見直しの種別	経費節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費(千円)	901	改善・見直しによる節減経費(千円)	317	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化			
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		709	十日市浄水場運転管理事業		特別会計等	浄水係	S39	未定
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち				
		施策	4-1	災害への備えを充実させる				
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化				
3	目的及び概要	取水から送配水まで一貫した水量・水質管理業務を効率的に運用し、水道施設の安全性の向上を図ることを目的とし、上下水道給水区域内の水道施設の運転及び維持管理を行っている。						
4	実施形態	職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	4.50	2.50	2.50	人/年
		会計年度任用職員	0.00	1.00	1.00			
		人件費 (A)		34,290	21,730	21,550	千円	
		歳 出 (B)		692,055	616,116	617,938		
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0		0
				使用料・手数料等	0	0		0
				その他	0	0		0
		事業総経費 (A) + (B)		726,345	637,846	639,488		
		市負担分 (A) + (B) - (C)		726,345	637,846	639,488		
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	
		十日市浄水場送水量	千m ³	7,627	7,846	7,939	8,207	
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	夜間電力の活用、運用の見直し等を行い、動力費の削減を図った。				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費 節減(歳入確保)	改善・見直しに掛った 経費(千円)	0	改善・見直しによる節 減経費(千円)	4,743
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	3	将来を見通した財政基盤の確立		
	具体的事項	3-5	公営企業会計・特別会計等の健全経営		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	事務事業No	710		事務事業名	配水施設運転管理事業		会計区分	特別会計等	担当係等	浄水係	開始年度	S39	終了予定年度	未定
		章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち											
2	第5次 総合計画 (後期基本計画)	施策	4-1	災害への備えを充実させる											
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化											
3	目的及び概要	老朽施設・設備の更新・改修を行い、水道水の安全性及び供給安定性の向上を図ることを目的とし、老朽化した施設及び設備の更新及び改修を行う。													
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)								
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)			○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)								
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法													
7	関連財務 オンライン事業	-													

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度		R2年度	R3年度	R4年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	8.50	9.50	8.50
		会計年度任用職員	0.00	0.00	0.00		
	決算額	人件費 (A)	64,770	72,010	63,920	千円	
		歳 出 (B)	1,986,776	1,879,806	1,904,841		
		歳入 (C)					
		国・府支出金	0	0	0		
		使用料・手数料等	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		事業総経費 (A) + (B)	2,051,546	1,951,816	1,968,761		
		市負担分 (A) + (B) - (C)	2,051,546	1,951,816	1,968,761		

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度
				実績	実績	実績	目標	目標
		給水量	千m ³	23,370	22,818	22,580	27,523	27,566
		その他の 活動実績等						

3 令和4年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	夜間電力の活用、運用の見直し等を行い、動力費の削減を図った。				
改善・見直しの種別	経費節減 (歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費 (千円)	0	改善・見直しによる節減経費 (千円)	946
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	3	将来を見通した財政基盤の確立		
	具体的事項	3-5	公営企業会計・特別会計等の健全経営		